

総合評価基準

「資産運用リモートセンターに関する企画業務の委託」

株式会社ゆうちょ銀行

投資信託事業部

本評価基準については、評価にあたっては以下により行う。なお、落札者が提出した企画案の内容は、仕様書等と同様に全て品質確認等の対象とする。

1 必須条件

提案書は、以下の要件をすべて満たしていなければならない。

これらの項目を1項目でも満たしていないものについては、不合格とし、評価の対象外とする。

- (1) 提案書作成要領の様式及び記述項目を満たしていること。
- (2) 仕様書に定めるすべての要件を満たしていること。(要件に対して、提案書にただ可能であるという旨の記載だけあって必要な根拠が記載していない場合は、不合格とする。)

2 合格水準

評価観点の重要度及び評価結果に応じて与える評価点の配点基準は、下表のとおりとし、評価する提案内容及び配点については、「総合評価基準表」のとおりとする。

相対評価	評価観点重要度		
	最重要項目	重要項目	一般項目
	A	B	C
優れている	60点	40点	20点
やや優れている	45点	30点	15点
標準である	30点	20点	10点
やや劣っている	15点	10点	5点
劣っている	0点	0点	0点

3 評価方法

- (1) 提案書の内容を別添「総合評価基準表」に基づき評価し、最高得点260点までの評価点を与える。評価点が75点(30%)に満たないものは、不合格とする。
- (2) 価格点と技術評価点の配分を1:1の割合にして評価する。

4 その他

提案書については、提案の内容が、仕様書及び本評価基準の要件等に準拠していることが確認できるよう明確に記載されなければならない。明確性を欠く場合には、採点の対象としない場合がある。

総合評価基準表

1 必須要件

評価項目	評価観点	評価
仕様書に定める項目	仕様書に定めるすべての要件に対して準拠していることが確認できるよう、必要な根拠等とともに仕様書の項番号に対比させた形式で記載されていること。	合格 又は 不合格

2 必須以外の要件（相対評価）

評価項目	評価観点	区分	配点
資産運用リモートセンターの維持運営に関する企画業務	2024年10月21日までに業務を開始出来るような計画および業務開始後の運行計画の提示。また上記各計画の実行性が高いかどうか。	A	60
研修資料及びマニュアル等の整備	過去に策定した研修資料及びマニュアルは、未経験者にとって理解しやすい内容となっているか。	A	60
PBX 機器／PBX を利用するためのアプリ	提案された PBX、および PBX を利用するためのアプリは、資産運用リモートセンターの業務に必要な機能を有しているか。	B	40
	PBX、および PBX を利用するためのアプリは、将来的な拡張性を踏まえた有効な提案となっているか。	B	40
	PBX を利用するためのアプリは、利用者目線に立った画面遷移や表示等になっているか。	B	40
その他	他金融機関での導入実績、およびその他有益な提案を評価する。	C	20
合 計			260